

だから言わんこっちゃない！

まさかに山中鹿之助じゃあるまいし、2月ニュージーランドの語学学校の崩壊により多数の邦人が亡くなった。3月の東日本大震災では M9.0 の大地震、大津波、さらに福島原発の事故（というより史上最大の人災）、長野県北部の大地震。（同じ頃に発生しているのに、北信の栄村では、今もって避難所生活。プライバシーもなにもない。なぜ迅速な救助活動ができないのだろう。）7月には変な動きの台風がきて雨が降り続き、9月には紀伊半島に豪雨禍。土砂崩れ、道路の寸断、堰止湖ができていつ決壊するかわからない。計算上ではとっくに決壊しているはずが、そのまま安定して「決壊のおそれなし」。舐めとんのんか？！　その後、タイの洪水でトヨタ自動車まで操業の停止に追い込まれ、経済への影響は計り知れない。

24年1月から2月にかけて東北北陸山陰にかけての豪雪、雪崩。滋賀県でも大雪が降った。そして被災者は数知れず、数十人が亡くなられた。国も自治体も対応が遅く、これはまあ23年3月の大震災で証明済み。無策としか言いようがない。

17年前、阪神大震災のときは社会党政権だった。このときも地震のあと豪雨禍。オウム真理教ひとつまともに対処できず、今でも彼

ら「犯人たち」は生きている。死刑になったはずなのだが、当時、「市中引き回しの上、磔獄門」と新聞の投書欄に書いた人がいる。この判断は正しい。

23年の明るいニュースといえば、ほとんど唯一サッカーの話題だけである。なでしこ JAPAN がワールドカップサッカーで奇跡的な優勝。国民栄誉賞。そして澤穂希は、あのメッシと並んでバロンドールに輝いた。

大震災のあと、いろんなアイデアがだされ、そのまま実行すれば2~3ヶ月で被災者の救済ができたものを、スッカラカンが自分の手柄にしようとそのアイデアを盗用するため20もの会議や委員会を発足させ、結局半年以上もかかって解決策がでてこない。少なくとも情報を開示していれば、たとえば SPEEDI のデータを公開していれば、無用の混乱を防ぐことができた筈だし、砂利に混じってコンクリートが汚染されることもなかったしせっかく新築したのに誰も住めない家になってしまう、というようなみっともない話もなかった。福島県内に留まらずあちこちの県で同様の被害が発生している。メルトダウンはない、と言いながら実は地震の10数時間後に発生していた。「管」が放水中止と叫んでいる間に吉田所長は無視して放

水を継続し、・・・・これを処罰するとかしないとか。処罰するなら無策の国の責任者だろう。

ようやく総理が変わったら、少しはよくなるだろうと 70%もの支持率 (みんな懲りずによくまあ信用するなあ)。半年もしないうちに 25%を切る体たらく。法務大臣には立て続けにいい加減なのを起用するし、肝腎の国防を担当する防衛大臣も似たり寄ったり。総理に見る目がない、のではなく、誰やらに気を遣いすぎて閣僚を順送りに選ぶものだから、**無能を超えて有害な人物**が閣僚になる。屋山太郎さんが、「偏差値の低い人をいじめちゃあいけない。・・・・かと言って重要な部署だからねえ」・・・・

現在副総理の岡田が言う、「われわれも野党だった頃のこと反省しなければならぬ点は少なからずあるのですが、いつまでも審議拒否ばかりせずに与野党協力して、そろそろ**国民のために働こうではないか**」・・・・アホか！何を今更。　じゃあ、民主党は野党だった頃には、国や国民を蔑ろにして党利党略のために動いていたことを**白状**したようなものではないか。

民主党が善玉なら、嘘をつかないのなら、増税などという言葉がでてくるはずがない。増税については、決していたしません、と言

っていたのは誰なのか。マニフェストは、かつては公約。つまり、その場しのぎのおいしいような話をして国民を騙してきた。国民もすぐに騙されて、おいしい方にとびつく。どっちもどっちやで。

増税は大震災のあとだからやむを得ない、という雰囲気や新聞やマスメディアを利用してさんざん不安をかきたてて、そんなことよりも先にしなければならないことがいくらでもあるだろう。行政改革を目玉に、国会議員の定数削減、歳費を下げる、官僚も含めた国家公務員数の削減、給与を下げる、などなどすぐに思いつく解決策はいくらでも見つかる。自ら先頭に立って血を流さずに、何も言わない Silent Majority に負担を強いる。まるで時代劇の悪代官そのもので、東電は越前屋。猪瀬直樹氏が怒る。東電が電気料金を上げるといふなら、具体例を示して非難する。自らの隠し財産の整理統合が先だろう。・・・・東電なんかつぶしてしまえばいい。社員数を半分にするといい。それがいやなら、全社員の給与を半額にしたらすむこと。つぶれてゼロになるよりはいいだろう。要は企業努力が先にありき、なのである。原発について温度が上下したと記者会見をしても誰も今さら信用していない。温度計には誤差が 20℃ある。今回の温度計が壊れている、云々。

もともと民間といっても実質的には半官半民のようなもので、被災者に対する補償も結局は国庫に依存する。つまりはわれわれの税金を使ってのことで、その Tax payer に対して消費税のみならず増税だなどと、どの口から言えるのだろう。顔を洗って出直してこい！ 明らかな二重取りだ。銀行でもそうだったが、われわれの会社がつぶれたら、日本国は大混乱に陥りますよ、と恫喝まがいの台詞。混乱してもいいから、こいつらが飢える方がいい。多少の不便には大丈夫国民はこらえることができますよ、敗戦後を思いだせばいいのだから。何十年も、使えない原発のために税金を投入することを考えれば一時の不自由さなんか、知れたものです。……さらには**年金の財源が**、などと、当時の年金担当者が自分の懐に入れたことをすでに忘れていないのか。

それにしても現在の閣僚の多くは、ノ一天気な顔をしていらっしゃる。国を憂えるなどどこにあるのだろう。いったいこの国をどうしたいねん！ 1年前に指摘したが、TPP や沖縄米軍基地の問題など外交は相変わらず下手だし、基地の問題は元々知識を持たなかった鳩が思いつきで口走ったことが発端である。では内政がうまいのかといえば、今まで書いてきたとおり。……原発反対運動にし

でも菅が後先考えずに「全国原発稼働中止」と代替エネルギーのことも考えずに人気取りのためだけに喋ってしまったから大々的に発生してきたもので、それまでは一部の識者が放射能の影響を考えて反対運動をしていただけである。小生個人の意見は、原発で生計を立てている人もいるのだから、有害事象を考えれば段階的に縮小して、最終的にはこれをなくしてしまふべきだろうというもの。ドイツでは国民投票で原発を締め出したのだが、隣のフランスから電力を買うのはいいが、その電気は原発で生産されたものだから、身勝手な話ではある。

もうこうなったら、多少の悪事には目をつむってあげるから、私利私欲で動いてかすりを取ってもいいから、少なくとも結果的に日本のためになるなら、この際、悪代官も認めて、復興を急ごうではないか。

石原慎太郎がどこかで書いていたのだが、復興を田中角栄に任せたらどうだろう。当然利益がらみになるだろうけれども、少なくとも今よりはるかに迅速に解決策を案出するだろう、云々。

この際だから、政権を投げ出したら？

2012. 02. 11.